



高校 NEWS

— 高校生の「イマ」を紹介します！ —

「JonaLab」が、高梁城南高校に開設されます！

今年度中にオープン予定の「JonaLab」を紹介します！

3D プリンターやレーザー加工機、最新の iMac やゲーミング PC に加え、新たに UV プリンターの導入も計画しており、アクリルグッズの制作などにも挑戦できる環境が整います。

このラボは放課後も利用できる予定で、私たち生徒が自由にものづくりを楽しんだり、仲間とア



イデアを形にしたりする活動が広がっていくと思います。また、地域の皆さんや各企業と一緒にプロジェクトを動かしていく構想もあり、校内にはミーティング用のブースも整備します。自

分の得意なことや興味のある分野を深めながら、地域とつながっていきけるのはとても心強いです。「高梁をざわつかせる」ような新しい挑戦が、この場所から始まることを期待しています。アクリルスタンドやキーホルダーなど、今まで作れなかったものが自分たちで作れるようになるのは楽しみです。地域と関わりながら、たくさんのチャレンジをしていきたいです。



デザイン科2年 たかしま さくらさん

こどもまんなか通信



問 こども未来課
☎ 21-2666

市では、雇用する従業員の子育てなど応援する企業をパパ・ママ・子育て応援企業として登録し、市内外へ広く紹介することで、企業の子育てを促進するとともに、安心してこどもを産み育てる環境を整備しています。

また、応援企業を対象とし、男性従業員が育児休業を取得した場合などには、企業へ奨励金を交付しています。

現在、市内の38社にパパ・ママ・子育て応援企業として登録をいただき、これまでに、16社・51件の奨励金を交付しています。

育休取得者の声



日軽形材(株) 品質保証課
たきさわ りょういち
滝澤 良一さん

育休取得が当たり前となった職場環境に感謝

第2子が里帰り出産だったのですが、自宅へ戻ってきたタイミングで3か月の育休を取得しました。

「新生児期間は一瞬だから！」と笑顔で育休に送り出してくれた、会社関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

育休中は子どもとの時間をしっかり取ることができ、育児の大変さを実感し、妻への感謝の気持ちが増しました。

男性の家事・育児への参画を促進し、男女がともに子育てをする社会実現に向けて市としても取り組みを進めていきます。

パパ・ママ・子育て応援企業に関する市ウェブサイトはこちら→



催し

備中たかはし松山踊り

日時 8月14日(木)・16日(土)
の午後7時～午後10時
場所 JR備中高梁駅前大通り



県下最大級の盆踊り「備中たかはし松山踊り」。江戸時代から継承されてきた伝統芸能

で、平成30年には県の重要無形民俗文化財に指定され、今年で378年目の開催となります。松山踊りは、「地踊り」、「ヤトサ踊り」、「仕組踊り」の3つの踊りで構成され、踊り会場では、「地踊り」、「ヤトサ踊り」の2つが交互に踊られ、誰でも踊りの輪に参加できます。会場全体に広がる踊りの輪は圧巻です。また、毎年会場周辺に立ち並ぶたくさんの夜店も楽しめます。ぜひご来場ください。詳しくは、高梁市観光協会ウェブサイトをご覧ください。

問 市観光協会高梁支部
☎ 21-0461



第1回マンガ灯籠まつり

昨年までの「マンガ絵ぶたまつり」を継承する地域活性化イベントです。当日は、市内の子どもたちが描いたマンガ灯籠や実行委員会と住民有志で制作した大型灯籠のほか、ステージイベントや夜店も出店されます。また、マンガ灯籠制作体験などもできますので、ぜひお越しください。

日時 8月9日(土)
午後6時30分～9時



場所 マンガ絵ぶた公園一帯
主催 マンガ灯籠まつり実行委員会
問 備北商工会川上支所
☎ 48-2000

高校生芸術フェスティバル2025

岡山県内の高校で活動する文化系部活動が、分野を超えて集結し、ステージ発表や作品の展示を行います



す。高校生たちの日ごろの活動の成果をぜひご覧ください。

日時 7月20日(日)
午前10時～午後4時

場所 高梁総合文化会館

問 岡山県高等学校文化連盟

☎ 0866-9316811
(総社南高校内)

神代和紙と灯りがつなぐ ♡ときめきキャンドル ホルダー作りin新見

素敵な恋愛時間を過ご
ごしてみませんか？

日時 8月31日(日)
午後1時～4時30分



場所 新見市役所南庁舎
(新見市新見122-1)

対象 39歳くらいまでの独身男女
各15名ずつ(学生不可、地域制限なし)

参加費 1000円

申込期限 8月17日(日)まで

申し込み・問い合わせ先
有限会社チアーズ

☎ 086-461-0506

はしれ! よしお

市長コラム 文/石田 芳生



6月28日、2025プレナスなでしこリーグ2部第17節の試合。前半で相手チームFCふじざくら山梨がPKから1点を先制、その後も厳しい攻撃と堅い守りで前半終了。後半、膠着状態がつづきましたが、86分、古谷選手から西村選手とつないで土山選手が待望のなでしこリーグ初ゴールを決めて同点。その3分後には神田選手のフリーキックから西村選手が決勝ゴールを決め2対1で5戦ぶりの勝利となりました。この試合のマッチスポンサーである「シヤルム高梁会」の代表も務めている高梁市長としてはMVPを決めなければならぬのですが、試合終了間際までドキドキワクワクしました。サッカー教室、街頭での交通安全活動など地域貢献にも取り組んでくれている我がまちのチームです。さらなる高みを目指して駆け抜けてほしいですね。